

# 平成29年度 事業報告

平成29年度は、県内の景気の持ち直しの動きが見られ、さらに少子高齢化や人口減少化の進行などに伴う人手不足で、妙高市内の有効求人倍率は2倍を超える高い水準が維持されました。このような状況と相まって、60歳代の新規シルバー会員の入会が減少する一方、新規受注の増加が見られ、それに応じられる会員が不足するという状況が生じました。

このような中、新規会員の確保に向けて、募集チラシの配布や市報への掲載、マスコミを通じた募集のほか、会員による口コミ募集、1月～3月の会費無料キャンペーンなどを実施し、1年間に54人が新規に入会しました。しかし、退会者も多く、会員数は前年比2名の減少となりました。

契約額は、適正就業の推進に伴う請負契約から派遣契約への移行や事業所の受注減少などで減額となる一方、それを補うほどの派遣契約の増加で、前年を若干ですが上回ることができました。

安全就業面では、刈払機の安全講習会に始まり、剪定講習会、公園管理補助員講習会、全般的な安全講習会を実施しました。しかし、今年度は、重篤なケースはなかったものの12件の事故が発生し、安全就業部会による緊急会議の開催や、文書による注意喚起などに取り組みました。

就業開拓面では、部員による約100件の事業所訪問を実施し、就業情報の収集や受注提案などによる開拓活動を行いました。

また、今年度から3カ年計画で人材育成事業と普及啓発事業がスタートしました。人材育成事業では、各種講習会のほか役員による先進地視察を実施。普及啓発事業では、会員募集チラシの作成や入会キャンペーンの実施などに取り組みました。

特に先進地視察で訪問した柏崎市シルバー人材センターからは多くを学び、その後に予定していた平成30年度から34年度を期間とする「中期5カ年計画」の作成にも役立てることができました。

地域貢献事業としましては、経塚山公園と新井別院境内における清掃ボランティアを今年度も実施しました。秋の活動からは、参加者にお揃いのジャンパーを用意し、大いにセンターの存在をアピールすることができました。

今後も、だれからも信頼されるセンターとさらなる組織の発展を目指し、会員と役職員が一体となって邁進していくようご協力をお願いし、平成29年度の事業報告といたします。

請負・委任の事業実績を以下のとおりご報告いたします。

項 目	平成29年度実績	平成28年度実績	前年度増減	前年度比
会員数	360 人	362 人	△ 2 人	△ 0.6 %
受託件数	2,267 件	2,698 件	△ 431 件	△ 16.0 %
就業延日人員	26,710 人	30,077 人	△ 3,367 人	△ 11.2 %
配分金額	110,680,286 円	119,359,118 円	△ 8,678,832 円	△ 7.3 %
契約金額	125,726,986 円	135,917,049 円	△ 10,190,063 円	△ 7.5 %

派遣事業の実績を以下のとおりご報告いたします。

項 目	平成29年度実績	平成28年度実績	前年度増減	前年度比
派遣登録会員数	107 人	92 人	15 人	116.3 %
受注件数	38 件	26 件	12 件	146.2 %
就業延人日員	6,882 人	3,841 人	3,041 人	179.2 %
賃金額	26,093,998 円	17,585,390 円	8,508,608 円	148.4 %
契約金額	33,295,288 円	22,684,298 円	10,610,990 円	146.8 %

請負・委任と派遣事業の合計実績を以下のとおりご報告いたします。

項 目	平成29年度実績	平成28年度実績	前年度増減	前年度比
配分・賃金額	136,774,284 円	136,944,508 円	△ 170,224 円	△ 0.1 %
契約金額	159,022,274 円	158,601,347 円	420,927 円	0.3 %